



『盈たして進む III』

みんなで支え合って…

日中は、まだまだ暑いですが、朝の風が少しずつ爽やかに感じられるようになりました。学校から山下へ、そして黒瀬へと子ども達を出迎えながら歩く歩道も心地よく感じます。心なしか、子ども達や地域の方へのあいさつの声も大きくなってきたような気がする私です。歩道に生えている草を地域の方が刈ってくださり、子ども達は安心して歩くことができます。ありがとうございました。



草と言えば、今年の夏は天候の影響からか運動場の草がものすごくたくましく、刈っても刈ってもキリがないほど生えてきます。普段の遊びはもちろんですが、小体連を控えていることから、子ども達が活動しやすいように整えなければなりません。本校の橋木校務員は、夏休みの終わり頃から、炎天下のもとで毎日草刈り作業を続け、今では見違えるほどきれいな運動場となりました。熱中症に気をつけるよう声かけをしながら、私も猫の手ぐらいは手伝いましたが、自分が決めた目標に向かって黙々と作業に取り組む姿は、「たくましい子どもを育てる」ことをめざしている盈進小学校にとって、手本となる姿です。子ども達が「給食に来てください」「昼休みお願いします」などと、橋木校務員を慕っているのもよく分かります。このように子ども達を陰で支える存在があるからこそ、子ども達は安心して毎日を過ごせるのだと改めて感じさせられました。

えいしんまつりに向けて

2学期の最初にJA青年部の方に協力していただきながら播いたそばの種が芽を出し、どんどん大きく育っています。毎年のように台風の影響を受け、種を蒔き直したり、他の畑のそばを刈らせていただいたりしたこともありましたが、これまでは台風の影響を受けず、順調に育っていて、5・6年生は先日畑の様子を見て、今後の活動について確かめ合いました。今後も継続的に観察をしながら、草取り、そば刈り、脱穀へと進んでいきます。11月28日のえいしんまつりに向けて、頑張っしてほしいですね。



学校のことでないのですが…

9月21日(土)に富江認定こども園の運動会を参観させていただきました。諸事情により、参観は今回が初めてでしたので、とても楽しみに会場へと向かいました。



たくさんの人たちが見守る中、ちっちゃな子ども達が元気はつらつ、笑顔はじける姿で競技や演技をする姿は、何とも言えないくらい微笑ましかったです。そんな中で、私が特に注目したのは『そう組』さんです。「来年の1年生かあ。」と思いながら、オープニングの和太鼓の演奏、カラーガード(カラフルな旗を使った集団演技)を見させていただきました。どちらもリズムに合っていて力強く、とても感心しました。「小学生も負けてはおられん」と身の引き締まる思いでした。大きなミッキーが踊る姿もかわいかったです。